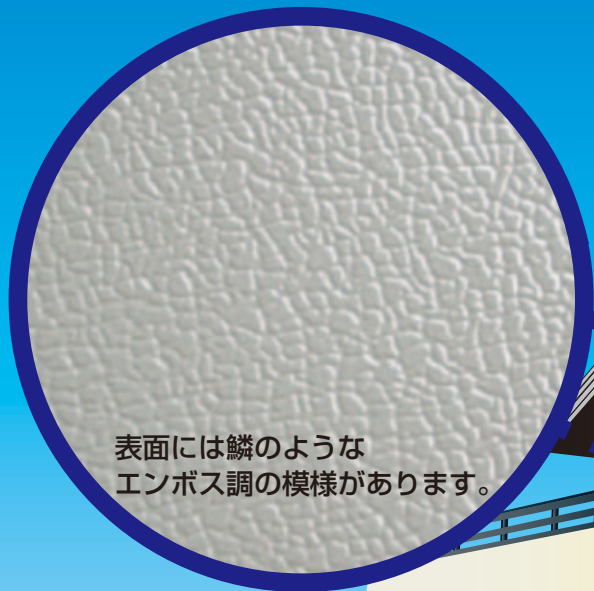


塩ビゾル鋼板製外部部材専用プライマー

ニッペ 塩ビゾルウレタンプライマー



表面には鱗のようなエンボス調の模様があります。

今までの多くの困っている声に答えて

大好評!

施工しやすくなるだけでなく塗膜の劣化を抑制します。
是非使い比べてください。

可塑剤が移行しにくいので、
表面がベトつきにくい

密着性が高い

上塗適応性が広い

■塩ビゾル鋼板とは

下地金属とポリ塩化ビニルポリオレフィン樹脂などを積層又は塗布したもので、一般的には樹脂化粧鋼板と呼ばれます。耐久性、加工性、経済性、デザイン性に優れます。

■主な用途 屋根棟押さえ、住宅外装部材、ドア、シャッターボックス等

■可塑剤とは

塩化ビニールに“軟らかさ”や“たわみ性”を与える化学物質です。塩化ビニールそのものは常温では硬い樹脂ですが、可塑剤を加えることによりビニールホースや塩ビレザーのような軟らかい製品を作ることができます。

今までの塗装仕様では・・・

- 下塗材が乾燥せずベトベトしてよごれやすい
- 乾燥時間が長く、工期が遅れてしまう
- 上塗材のはがれが早く、よごれ・痛みやすい
- 使用できる上塗材に限られる…等

塗装工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率(%)	塗装方法
下地調整	ごみ、砂じん、油脂分などの付着物をワイヤブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。						
下塗り	ニッペ塩ビゾルウレタンプライマー	1	0.15~0.19	4時間以上 7日以内	ニッペ建築用ウレタンシンナー	10~30	はけ・ウールローラー
上塗り①	ファインウレタンU100	1	0.12~0.17	2時間以上	塗料用シンナーA	5~10	はけ・ウールローラー・エアレススプレー
上塗り②	ファインウレタンU100	1	0.12~0.17	-	塗料用シンナーA	10~15 5~10	はけ・ウールローラー エアレススプレー

●上記の各数字はすべて標準の数値です。施工方法、施工条件により、各々多少の幅を生じることがあります。 ●飛散防止のため養生を行ってください。

●上塗り適応性

塗装系統	適応性	弊社商品名	塗装系統	適応性	弊社商品名
ターペン可溶2液形アクリルシリコン樹脂塗料	○	ファインシリコンフレッシュ	手あか汚れ・皮脂軟化対策水性内部用塗料	○	オーデノータック
ターペン可溶1液形ウレタン樹脂塗料	○	1液ファインウレタンU100	1液水性反応硬化形塗料	○	オーデフレッシュシリーズ
ターペン可溶2液形ポリウレタン樹脂塗料	○	ファインウレタンU100	1液水性反応硬化形ウレタン樹脂塗料	○	水性ファインウレタンU100
ターペン可溶1液形シリコン樹脂塗料	○	1液ファインシリコンセラUV	1液水性反応硬化形セラミック変形シリコン樹脂塗料	○	水性シリコンセラUV
ターペン可溶1液形シリコン樹脂屋根用塗料	○	ファインシリコンベスト	1液反応硬化形シリコン系屋根用塗料	○	水性シリコンベストII

*詳細はご相談ください。

●商品体系

商品名	系統	容量	色相	つや	塗り面積(缶当たり)/工程	ポットライフ(23℃)
ニッペ塩ビゾルウレタンプライマー	塩ビゾル鋼板専用プライマー	16.5kgセット(塗 15kg 罫 1.5kg)	■白 ■透明	つや有り	9.7㎡	8時間
		5.5kgセット(塗 5kg 罫 0.5kg)			3.2㎡	




施工上の要点・注意事項

- 泡をかむ場合がありますので、無泡ローラーをお薦めします。
- 本品の上塗りにHi-CRデラックスエコIIを使用しないでください(縮みが発生するため)。
- 主に住宅外装部材、ドア専用のプライマーです。工場の大屋根等への適用はご相談ください。
- 「ニッペ塩ビゾルウレタンプライマー」は「塩ビゾル鋼板」専用のプライマーです。「塩ビゾル鋼板」に似た材質に「塩ビ鋼板」]PET樹脂を用いた鋼板等があります。判定が困難な場合は目立たない箇所を試験塗装を行い、「可塑性」の移行がなく、付着性に問題がないことを確認後、塗装してください。
- 類似の材質に「塩ビレザ」等もあります。本品には弾性機能はないため割れる恐れがありますので、塗装は避けてください。
- さび止め効果はありません。塩ビゾル皮膜が剥離し、さび等が出ている箇所はさびを除去した後、「ハイボン20デクロ」等のさび止め塗料を塗装してからご使用ください。
- シャッター自体等、動きのある物への塗装は避けてください。
- 溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気をしてください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者への配慮をお願いします。
- 所定のシンナー以外を使用したり、薄めすぎるとつや引けやダシ、かぶり不良などをきたす原因になりますので、必ず所定のシンナーおよび希釈率を守ってください。
- カウンター、陳列棚、ベンチ、床面など物が常時置かれるような場所には塗装しないでください。油脂分(人の手油などをかむ)やアルコールなどがつくと、塗膜が軟化して粘着や色移りの原因になる場合があります。
- 硬化が不十分な場合は、シンナーで再溶解する場合があります。
- 水、アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。
- 硬化剤は強気硬化しますので密着性を確保してください。
- 塗料を扱う場合は、皮膚に付着しないようご注意ください。また、蒸気やミストなども吸い込まないように十分ご注意ください。
- 塗膜の乾燥過程で水分の影響を受けた場合(高温、結露、降雨など)、塗膜表面が白化するおそれがあります。水分の影響を受けるおそれがある場合は、塗装を避けてください。
- 旧塗膜に発生した曇りかびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着障害をおこすおそれがあります。
- 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を溶剤影れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認の上、塗装仕様をご検討ください。
- 素地の乾燥は十分に行ってください。
- 塗装場所の気温が5℃未満もしくは、湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- 塗料液と硬化剤の混合割合は、必ずまもってください。混合割合が不適切な場合、塗膜性能が発現されなかったり、仕上がりが作業性が低下することがあります。
- 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分にを行い、火気厳禁にしてください。
- 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
- 塗料は内容物が均一になるようによくは混ぜてください。薄めすぎは隠れ力不足、仕上がりが不良などが起こるため規定範囲を超えて希釈しないでください。
- 大型壁面塗装は補修部分が目立つことがあります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法等の条件を同一にしてください。
- 汚れ、傷などにより補修塗料が必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法等の条件を同一にしてください。
- ローラー、ハケなどは、ほかの塗料での塗装に使用すると、ハジキなどが発生するおそれがありますので、十分に洗浄するか、専用でご使用ください。
- 使用前に内容物が均等になるようによくは混ぜ、開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
- 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

安全衛生上の注意事項 (ニッペ塩ビゾルウレタンプライマー塗料液)

- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 使用前に取扱説明書を入手してください。
- すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないでください。
- 熱・火花/炎/高温のもののような着火源から遠ざけてください。一禁煙です。
- 容器を密閉しておいてください。
- 容器を接地/アースをとってください。
- 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。
- 火花を発生させない工具を使用してください。
- 静電気放電に対する予防措置を講じてください。
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。
- 妊娠中/授乳期中は接触を避けてください。
- 取扱い後は、手洗いおよびうがいを行ってください。
- この製品を使用する時、飲食または喫煙をしないでください。
- 屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。
- 汚染された作業衣は作業場から出さないでください。
- 必要な時は、環境への放出を避けてください。
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください
- 気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けてください。
- 緊急の特別な処置が必要な場合は実施してください。
- 口をすすいでください。
- 容器からこぼれた時は、布で拭き取って水を張った容器に保管してください。
- 皮膚または髪に付いた場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱いでください。皮膚を流水でシャワーで洗ってください。
- 吸入した場合:気分が悪い時は、医師に連絡してください。
- 24.吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。
- 25.眼に入った場合:水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後洗浄を続けてください。
- 26.ばく露またはばく露の懸念がある場合:医師の診断/手当てを受けてください。
- 27.皮膚刺激を生じた場合:医師の診断/手当てを受けてください。
- 28.皮膚刺激または発疹が生じた場合:医師の診断/手当てを受けてください。
- 29.眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受けてください。
- 30.汚染された衣類を脱いで、再使用する場合には洗濯してください。
- 31.火災の場合:消火に適切な手段を使用してください。
- 32.旋錠して保管してください。
- 33.換気の良い場所で保管してください。涼しいところにおいてください。
- 34.直射日光や水濡れは厳禁です。
- 35.塗料等の在庫の積み重ねは3段までとってください。
- 36.日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上(スプレー缶の場合は40℃以上)の温度にはく露しないでください。
- 37.内容物/容器を国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 38.塗料、塗料容器、塗料を廃棄する時は、産業廃棄物として処理してください。容器、塗料などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

*上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
 □ 詳細な内容、表示例以外の商品については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
 □ 本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危険	危険有害性情報
  	引火性の高い液体および蒸気/皮膚刺激/アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ/強い眼刺激/吸入すると有害/遺伝性疾患のおそれの疑い/生殖能又は胎児への悪影響のおそれ/授乳中の子に害を及ぼすおそれ/臓器の障害(単回ばく露)/長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害/水生生物に毒性/長期継続的影響によって水生生物に有害

「塗装の知識」「工事のヒント」「業界の市場動向」など、プロの仕事に役立つ塗装の情報紙。

ペイントかわら版読者募集!

無料

クータイ 読者登録は、QRコードからカンタン入力でお申込みいただけます。

*QRコードが読み取れない場合は、こちらからアクセスしてください。
<http://paintkawaraban.jp/form/>



日本ペイント株式会社

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 北海道支店 ☎ 011-370-3101 | 近畿支店 ☎ 06-6455-9608 |
| 東北支店 ☎ 022-232-6712 | 中国支店 ☎ 082-281-2180 |
| 関東支店 ☎ 03-5479-3614 | 四国支店 ☎ 0877-56-2346 |
| 北関東信越支店 ☎ 03-5479-3614 | 九州支店 ☎ 092-751-9861 |
| 中部支店 ☎ 052-461-1960 | |

- 本カタログの内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本カタログ中の製品名、会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
- ©Copyright 2019 NIPPON PAINT Co., Ltd. All rights reserved.
- 日本ペイントホームページ <http://www.nipponpaint.co.jp/>

カタログNo.

NP-X046

AA190702T
2019年7月現在